

道徳	第1学年	1年間の学習内容とねらい
----	------	--------------

道徳の目標

- ①基本的な生活習慣を身につけ、充実した学校生活を送れるようにする。
- ②他人の立場が理解でき、思いやりのある行動がとれる。
- ③自分の所属する集団のあり方を十分理解し、自己の役割と責任を自覚するとともに協力し合って集団生活の向上に努める。

【評価の観点】

①道徳的心情

②道徳的判断力

④道徳的習慣

【評価の方法】

①観察による方法
生徒たちの自然な姿を観察して記録します。

②面接による方法
直接生徒と話し、その考え方や感じ方を把握します。

③質問紙などによる方法
あらかじめ作成した質問に対して回答します。

④作文やノート等による方法
作文やノート類から生徒が日頃考えていることを把握します。

⑤その他
事例研究法や各種問題場面テスト等を利用します。

特色ある学習方法

①思考力、判断力、表現力を育む学習

②自己評価を取り入れ、自己の心の成長を実感できるようにする方法

③生徒同士の相互評価を取り入れ、多様な価値観を知る方法

月	【主題名】・資料名	ねらい	
前期	4 [働く喜び] そうじの神様が教えてくれたこと [望ましい生活習慣] 朝のうた	勤労の尊さや意義を理解し、社会への奉仕に伴う喜びと自らの充実感を感じ、奉仕をしようとする態度を育てる。 衝動的な気持ちや欲求のおもむくままに生活することを戒め、望ましい生活習慣を身につける。	
	5 [命の輝き] 捨て犬・未来 [望ましい生活習慣] 脱ぎっぱなしのスリッパ [自分を振り返る] 世界に一つだけの花 [国際理解、日本人としての自覚] はるかなる時を超え	命あるものすべての尊さを自覚させるとともに、命を全うしようとする態度を育てる。 望ましい生活習慣を身につけることが充実した人生を送るうえで欠かせない事を自覚させる。 常に自らを振り返り、自分のよさを伸ばしていくことにより、充実した生き方を求める意欲を育てる。 国際的視野に立ち、世界の中の日本人としての自覚をもち他の国の人々を尊重できる。	
	6 [友情を深めるためには] 心のつながり [感謝、思いやり] 淳子ちゃん、ありがとう [公共のルール] キャッチボール [愛校心] 一枚のピース	よりよい友情を築くために、望ましいコミュニケーションを理解し、信頼できる友達をもとうとする心情を育てる。 人とのかかわりの中で温かい人間愛の精神を深め、感謝と思いやりの心をもって人に接する態度を育てる。 自分本位に流されることなく公共のルールを大切にす る心情を養う。 自分の学校を愛しそれを育てた先輩や教師に敬愛と感謝の念をもち、よりよい校風を築こうとする態度を育てる。	
	7 [思いやりの心] 涼風 [人間愛・思いやり] 絆を結ぶ、虹のかけはし	温かい人間愛をもって生きることの素晴らしさを理解し、他の人々に思いやりの心をもって行動する態度を養う。 温かい人間愛をもち、その人の立場に立って温かく接していこうとする心情を養う。	
	9 [家族のきずな] とつげき家族 [伝統文化の継承・発展に努める] 伝統文化に夢をもって [自然への畏敬・愛護] 夏の思い出 [男女が互いに思いやり、尊重する] クラスメート	家族は、温かい信頼関係や愛情によってお互いが深い絆で結ばれており、充実した家庭生活を築こうとする態度を育てる。 我が国の伝統や文化のよさについて理解を深め、その価値を継承し、それを発展させていこうとする態度を育てる。 自然への雄大さ、美しさに感動する心をもち、自然を愛護する気持ちを育てる。 男女が互いに相手のよさを認め合い、支えながらよりよく生活しようとする態度を育てる。	
	10 [自律する心] 気まずい時間 [公正な態度] シカト [集団生活の向上] 長縄跳び [自ら考え判断し実行して責任をもつ] 裏庭での出来事	自己中心的な言動を慎み、常に周囲に目を向け、誠実に生きようとする態度を養う。 広い視野に立って公正・公平で差別や偏見のない明るい社会を築こうとする態度を育てる。 集団における自己の立場や役割を理解し、進んで集団生活の向上に努めようとする態度を養う。 自ら考え、正しいと判断したことについて誠実に行動し、その結果に責任をもとうとする態度をはぐくむ。	
	11 [謙虚な心で] ふと目の前に [理想に実現] 認められたクラブ	自らの一方的な考え方にとらわれることなく、謙虚に自己の向上を図ろうとする心情を育てる。 真理を求め続け、理想の実現をめざして自己の人生を切り開いていく意欲を育てる。	
	後期	[礼儀に込める思い] 山での出会い [強い意志] 隻腕のメジャーリーガー	心のこもった挨拶を通して、人間関係を深めることができることを理解し、適切な言動をとろうとする力を培う。 目標達成に向けて、困難に屈せず粘り強く最後までやりぬく態度を育てる。
		12 [人々の温かさに感謝する心] 笑顔と涙の理由 [きまりを守る] 傘の下 [崇高な人生] 二度と通らない旅人	周囲の人々の支えや思いやりに対して、素直に感謝する心情を養う。 法やきまりは社会の秩序と規律を守るためにあることを理解し、その法やきまりをしっかり守るように努める。 人間らしく生きることの大切さを知り、人間が強く美しく生きingことを求めさせたい。
		1 [節度ある生活] 釣りざおの思い出 [家族愛] 何だっていいんだあ [真の友情] 吾一と京造	衝動に流されることなく、時間を守ることの大切さを気付かせ、節度ある生活を送ろうとする心情を養う。 父母、祖父母に畏敬の念を深め、家族の一員として自覚をもって充実した家庭生活を築こうとする態度を養う。 真の友情を知り、互いに信じあえる友人関係を築くために、相手を思いやり、共に向上を願う心情を養う。
		2 [人間として生きるために] つかの間の出来事 [自分の学校に誇りをもって] 玄さん [きまりを守る] オーストリアのマス川 [学ぶ心がまえ] 藩主に学問を教えた渋井太室	人間の弱さに気付き、その弱さを克服し、人間としてよりよい生き方をしようとする心情を養う。 自分の学級や学校で共に生活する人々に感謝や尊敬の気持ちを抱き、その中で生活することに喜びや誇りをもつ。 きまりの意義を理解し、遵守し、社会秩序と規律を維持するために、意識して規律正しい生き方をする態度を育てる。 目標をもって深く物事を探求することの大切さを理解させ、真実を求めて生きていこうとする態度を育てる。
		3 [生命の尊さを理解する] T S U B A S A [郷土のために] 五色桜	生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する心づくりに努める。 地域社会の一員としての自覚をもち、郷土を愛し、郷土の発展に努めていこうとする態度を育てる。